企業・団体名（　ＣＲＡｉｒ　ＣＯ２株式会社　）

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。
・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

【基本的な事項】

	カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	・就業年齢、性別、障害、人種、民族、に関わりなく、差別を防ぐ教育体制の構築（社員研修）に代表取締役が積極的に参加している。					○			○		○						○	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記。 ・定期的に、「ハラスメントに該当するような行為が行われた場合の対処方針・内容」を社内報で周知させる措置を行っている。					○			○								○	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・過度な長時間労働が行われていないか、代表取締役が全従業員の勤務表をチェックしている。 ・過重労働による健康障害防止のための総合対策を講じている。								○									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	現在は外国人労働者の雇用はしていないが、自社従業員が取引先、関係各所の外国人労働者に対し、差別や人権侵害をしないよう教育体制を構築し、代表取締役が積極的に関与している。				○				○		○							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・作業器具の取り扱い説明は代表取締役が積極的に行っている。 ・作業中の事故防止のため、作業スペースを十分確保する。 【予定】安全衛生優良企業（厚生労働省）の申請。			○					○									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・毎年、全従業員に対してストレスチェックを実施し、早期対応、予防に努めている。			○														
7		【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・フレックスタイム制やテレワークを導入し、子育て中などの様々な環境にいる従業員が働きやすい環境を作っている。					○			○		○							
8		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	・年1回の健康診断を実施 【予定】従業員及び家族の健康と安全を守るために、福利厚生の充実を目指す。			○					○									
9		【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	・職務に関係性のある資格の取得支援を行っている。(受講費・受験費の負担)				○				○	○								
10		【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	・雇用形態に関わらない人事評価制度により賃金等の待遇を決定している。 ・正社員への登用等によりキャリアアップを支援している。								○		○							
11		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・生産余剰物は再利用・無料配布を行うことで廃棄物を削減している。											○	○		○			

12	環境	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・自社のエネルギー使用量を算出しており、従業員の公共交通機関利用を促進している。							○						○				
13	環境	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	・事業所内にエコウィンHYBRIDを設置し、エアコンからのCO2排出量30%以上削減に努める。							○					○	○				
14	環境	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、自社製品への使用を避ける。			○			○					○	○				
15	環境	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	・水質環境に配慮した自社製品を通じて、生物多様性の保全に努めている。						○									○		
16	環境	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境							○											
17	環境	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境				○			○	○					○	○	○	○		
18	環境	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境													○					
19	環境	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境								○						○				
20	環境	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境													○	○	○	○		
21	環境	【３Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境							○					○	○	○	○	○		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・全従業員に対し、不正会計・資産の不正流用防止等のコンプライアンス不正防止に関する研修を行っている。 ・不正会計や不正流用防止の為、定期的に複数人で帳簿のチェックを行っている。																○	
23	公正な事業慣行	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・全従業員に対し、不正競争防止法に関する研修を行っている。 ・営業秘密の取扱および取引先との不当な取引が行われていないかをチェックしている。																○	
24	公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	・自社製品に関する商標の取得および管理の体制を整えている。 ・全従業員に対し、知的財産権に関する研修を行っている。								○	○								
25	公正な事業慣行	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	・書類やデータなどの個人情報は、個人情報の保護に関する法律についてのガイドライン（通則編）に基づき管理を行う。																○	
26	公正な事業慣行	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会																	○	
27	公正な事業慣行	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会						○			○		○		○	○	○	○	○	○
28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	生産ラインにおける消毒・殺菌・滅菌の設備を構築するとともに、従業員一人一人に消毒・殺菌・滅菌の重要性を発信している。			○									○					
29	製品・サービス	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	取引先企業様、一般顧客様からの声を共有するための基本方針・体制・ルールを策定し、研修を実施している。									○								
30	製品・サービス	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	・生活排水による海水汚染を改善可能な「SHINGENSUI」の製造販売を行っている。						○						○	○	○	○		

31		【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	・排水環境を改善することで、綺麗な水を持続可能にすることが可能な「SHINGENSUI」の製造販売を行っている。 ・やまなしトライアル発注商品に認定（SHINGENSUI）。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	・生産工場内からの廃棄物を適切に処理している。 ・生産工場からの排水については、下水道法の基準値を確認するとともに、基準値を大幅に下回る値での排水を行っている。				○					○		○	○		○	○		○
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	【予定】やまなし育水プロジェクトに参画				○							○			○	○		○
34		【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	応用	環境、社会、経済	・山梨県の水を使ったクリーナー「ＳＨＩＮＧＥＮＳＵＩ」の製造販売。								○	○		○	○	○				
35	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	・社員一人ひとりにベースとなる法的知識を身に付けるための研修を定期的に設けている。																○	
36		【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	代表取締役が、適時、経営目標「人と環境に優しく革新的な製品を生み出す集団として成長を続ける事で社会貢献を目指す」を社員に伝えている。								○	○								○
37		【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	・タスク共有ツールの導入等により。業務プロセスを明瞭にして属人化を防ぎ、手続きのミスや法令違反の発生を防ぐ。 ・コンプライアンス上のリスクを洗い出す研修を実施し、現場レベルで気を付けている事などを共有しあい、リスクに気づきやすくなるようにしている。																○	
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会																	○	
39		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済																	○	
40		【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている	応用	環境、社会																	○	
41		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会																	○	○
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済										○		○		○			○	
43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経済									○	○								○

【記載留意事項】

・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。　また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画（２０２１年改定版）」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むＳＤＧｓに関する内容（水素・燃料電池、４パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

【その他独自に行っている取組】

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17